

さあ、保険の新次元へ。

**T&D** 保険グループ

2026年3月17日

各 位

株式会社T&Dホールディングス  
代表取締役社長 森山 昌彦  
(コード番号：8795 東証プライム)

2026年3月期 通期連結業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

T&D保険グループの株式会社T&Dホールディングスは、2026年3月期通期（2025年4月1日～2026年3月31日）の連結業績予想および配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2026年3月期 通期連結業績予想の修正

(1) 修正の内容

(単位：百万円)

	経常収益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益	グループ 修正利益
前回発表予想(A)	3,010,000	223,000	118,000	230円43銭	146,000
今回発表予想(B)	3,420,000	223,000	118,000	237円45銭	146,000
増減額(B-A)	410,000	0	0	――	0
増減率(%)	13.6	0.0	0.0	――	0.0
(ご参考)前期実績	3,730,479	198,595	126,384	241円67銭	140,085

(注) 前回発表予想(A)は、2025年5月15日に公表した予想数値であります。

(注) 前期実績は、米国会計基準を適用する一部の在外関連会社において会計基準改正により遡及適用が行われたため、遡及適用後の数値を記載しております。

(2) 修正の理由

「経常収益」は、主に一時払保険商品の販売増加に伴い保険料収入が当初予想を上回る見込みとなったため、修正いたしました。

「経常利益」「親会社株主に帰属する当期純利益」「グループ修正利益」については、前回発表予想から変更ありません。

「1株当たり当期純利益」については、当年度に実施した自己株式取得等による発行済株式数の減少を考慮した期中平均株式数による予想数値へ修正いたしました。

※グループ修正利益とは、株主還元原資やグループの経営実態を表す当社独自の指標です。具体的には、親会社株主に帰属する当期純損益から以下の項目を調整して作成しています。

- ①市場変動等により会計上生じる経済実態を伴わない損益
- ②負債内部留保の超過繰入（戻入）額
- ③のれんの償却額等

(注) 上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいており、実際の業績は、様々な要因により記載の予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

## 2. 2026年3月期 配当予想の修正

### (1) 修正の内容

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2025年5月15日発表)		62円	124円
今回修正予想		68円	130円
当期実績	62円		
前期実績 (2025年3月期)	40円	40円	80円

### (2) 修正の理由

当社は、2025年度の配当より、5年平均のグループ修正利益に対して、60%程度の現金配当を実施する方針に変更しております。

上記方針および2026年3月10日付の「自己株式の取得状況および取得終了に関するお知らせ」にてご案内しました自己株式取得の終了に伴い、2026年3月期の1株あたり期末配当を前回公表の62円から68円とすることといたしました。これにより、年間配当金は、1株当たり130円となる予定です。

本件につきましては、2026年6月開催予定の第22回定時株主総会に付議する予定であります。

以上

【お問合せ先】 株式会社T&Dホールディングス 広報課 ([tdhd.kouhou@td-holdings.co.jp](mailto:tdhd.kouhou@td-holdings.co.jp))